

RUMO I spirits

[NO.13]

【会長の熱いメッセージ】



三月は暖かく雪解けも早く春作業が進んで忙しくしている事だと思います。つい先日東京で全国農業者会議が行われまして、留萌から七名が参加し留萌の応援はもちろん他の北海道代表の応援をしてきました。

僕は初めて自分で飛行機のチケットを取り東京に行き参加しました。全国のレベル高い発表やこれからの営農にも参考になる発表が聞けました。懇親会でも沢山の都道府県の方々とたわいのない話や作物、営農の話などが沢山でき、本当にいい経験ができました。北海道の参加した方々と一緒に盛り上がるのができ、楽しく大会が終わることが出来ました。

これから農作業が始まります。皆さんは気をつけているかと思いますが怪我のない様安全に作業し、美味しい作物を作ってください。

七月には夏期交流研修会が控えています。まだ計画段階ですが、楽しく過ごせるよう計画しています、引き続き皆さんの協力が必要になることがあります。今年度もみなさんと一致団結していきましょう。

歳桃 健司 (小平4HC)

冬期加工研修会が開催されました！

～米粉を使った地域の伝統菓子「花だんご」を学ぶ～

2月14日に、留萌管内4H連協で冬季加工研修を行い、青年農業者10名、HOKUSAN-TVの佐藤大樹氏が参加しました。

今年は、遠別農業高校の生徒2名を講師に、遠別町の伝統菓子「花だんご」を作りました。まずは、女性農業者グループ「花の里」による製造工程を動画で確認し、その後実習にとりかかりました。講師より「その日の気温で加えるお湯の量が変わる」等説明を受けながら、青年達が交代で作業を行いました。また、作業の合間に、振興局より花団子の歴史について説明されました。

水分を調整しつつ生地をこねるのに苦労しながらも、無事に完成しました。「初めて食べたが、甘さ控えめで美味しい」、「米粉の活用を検討するのも面白そう」「誰にも継承されないのは寂しい」といった声がありました。伝統ある「花だんご」の作り方が継承された有意義な研修会となりました。

固さは
このく
らい？

固さを確認しながら・・・



花団子の歴史を学びました



今回は「羊」の顔で作成！

★ 第61回全国青年農業者会議 留萌管内からは“7名”が参加！！

3月2～3日に東京都江戸川区総合文化センターにて第61回全国青年農業者会議が開催されました。全国の青年農業者や関係機関など280名余が参加し、意見発表・プロジェクト発表あわせて28課題が発表されました。留萌管内からは羽幌町・初山別村ピンクファイブの村上さんが「園芸特産物部門」で発表した他、7名の連協会員が参加しました。村上さんは惜しくも入賞を逃しましたが、北海道の出場者は4名が入賞するなど北海道の存在感が大きな大会となりました。

参加者の声

- 全国の舞台でも留萌が一番輝いていたと思います！たくさんの仲間を連れて行ってくれた村上君、ありがとうございます！（N.A）
- 発表された村上さん。あの勇姿は忘れません。そして参加された皆様お疲れ様でした。また行きたいですね！（Y.I）
- 入賞はできませんでしたが、大きな舞台で発表でき、とても良い体験になりました。これからも頑張っていきます。（I.M）
- 入賞は逃しましたが多くの方に村上農園の取り組みを知ってもらえ、全国の農業に励む方々と交流でき、実りある大会になりました。（S.M）
- 村上さんの応援という立場ではありましたが、今回の大会にはたくさんの刺激を受けました！次は自分が行けるように頑張りたいです！（M.A）
- 沢山のいい経験ができ、北海道、留萌の団結力を一段と感ずることができました！連れて行ってくれた村上さんありがとうございます！（K.S）
- 各ブロック代表の発表も懇親会においてもたくさんの刺激を受けました！これからの活動に活かしていきたいと思いました。（M.Y）



発表する村上さん



全道の仲間と



夜も盛り上がりました

★北海道アグリネットワークからのお知らせ★

この度、令和5年度北海道アグリネットワークの会長に就任しました。今までは留萌の顔として、そして今年度は北海道の顔として活動させていただけることを大変誇りに思います。留萌での経験を最大限活かし、北海道1300名のクラブ員のリーダーとして僕らしくエネルギーに北海道中を駆け回りしたいと思います。

3月9～10日に札幌で第1回常任理事会が行われました。今年度は全道14振興局の青年農業者リーダーを対象とした研修会を企画しているところです。留萌のクラブ員の皆さんも、北海道農業を支える青年の一人として是非積極的にアグリネットワークの行事にも参加していただきたいと思いますので、よろしくお祈りします！また1年間、僕を支えて下さい！

北海道アグリネットワーク会長 秋山直人



編集後記

今年度最後の通信です。令和4年度は、コロナ禍が始まって以来、初めて全行事を行うことができました。また、全道青年農業者会議も全員入賞、全国にも参加。留萌が熱い1年でした。令和5年度も、熱く、楽しく、がんばりましょう！

(R.T記)

